

TEGO ネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成 29 年 10 月 5 日 第 115 号
浜田市農林業支援センター

はじめに

今年も全国各地で豪雨や風水害等の自然災害に見舞われる年となっています。浜田市でも、7月4日から5日の集中豪雨により、市西部を中心に被害をうけ、三隅支所内に「災害復興室」が設置されました。農地や農業用施設への被害が多数あり、一日も早い復旧が望まれます。

自然に左右される農業ですが、季節は収穫の秋となりました。実りの秋を迎えて、生産者の皆さんが一番華やか時期ではないでしょうか。黒川の産直市場でも、果物、野菜、加工品等が所狭しと並んでおり、たくさんの方が買い物に来ておられます。

今、「地産地消」や「BUY(バイ)浜田運動」が積極的に進められています。浜田の豊富な秋の味覚を、一人でも多くの方に食べて頂き、食の有難さや幸せを実感して頂きたいと思います。そして、この実りがいつまでも続くよう、これからも地域内消費を盛り上げて頂ければと願っています。

1. 各支援チームからの話題

新規就農者支援チーム (担当: 石津・横田)

農林業支援センター、各支所、島根県農業普及部及びJAは、自営就農を予定している農業研修生に対して、自営就農を開始するに当たって準備しなければならないこと(就農予定地、住居、資金、設備、機械等)や考えておかなければならないこと(栽培作目、規模、必要経費、投資計画)など一緒に考え、スムーズに就農できるよう「経営計画」の作成支援を行っています。

今年度は、4名の方の計画作成の支援を行っています。

経営計画作成支援について



経営計画作成協議の様子

認定農業者支援チーム (担当: 小浴・石津)

農業経営の改善に取り組む農業者等に対して、その経営改善に必要な機械、施設等の整備及び販売力の強化に要する費用の一部を助成する「認定農業者等育成支援事業(※事業期間:平成29年度から平成31年度)」について、今年は7件の希望があり、トラクターやコンバイン等の機械を整備されました。

今年度の予算は全て消化しましたので、事業を希望される方は来年度以降となります。来年度4月号の広報に、当事業の募集について掲載しますので、お待ちいただくとともにご活用ください。

また、認定農業者の方で「TEGO ネットだより」に掲載する情報等がありましたらご連絡をください。

認定農業者向けの市単補助事業について

集落営農組織支援チーム (担当: 佐々本・小浴)

＝ 旭町坂本地区で法人化の話し合いが始まっています ＝

旭町坂本地区は、「坂本米」をブランド化していこうという取り組みを契機に、法人化への協議が始まっています。

坂本地区の平成29年度の耕作面積は、5年前の耕作面積とほぼ横ばいで、地域の皆さんが一生懸命農地を守ってきておられます。

高齢化や後継者問題を抱え、今後5年後10年後の坂本地区を考えた時、農地を一人ひとりで守るより、集落で守っていくことが良いではないか、また、どのようなスタイルの法人化が良いのか、坂本地区の協議は続きます。

旭町 坂本地区で法人化に向けた協議開始



2. 金城町ぶどう生産者協議会による 「第14回ピオーネまつり」の開催

平成29年9月23日(土)、大粒ぶどうの生産出荷の最盛期を迎え、消費宣伝活動のため、「第14回ピオーネ祭り」が、JAいわみ中央地区本部前の広場において開催されました。

当日は、晴天に恵まれ早朝より大勢の方が来場されました。8時30分からピオーネの販売が開始されました。今年は販売数も多く、みずみずしいぶどうを購入されたお客様は笑顔にあふれていました。

ぶどうを購入された方は、ぶどう詰め放題のイベントに参加されたり、豪華賞品が用意されたビンゴゲームやつきたての餅を購入されるなど、秋のひと時を楽しんでおられました。



ピオーネ販売



市長も参加 ピオーネ詰め放題



ビンゴゲーム賞品

3. 浜田市いちじく生産組合による「いちじく収穫祭」の開催

平成29年9月20日(水)、いちじくの収穫祭が産直市場黒川店前において開催されました。

当日は、試食もあり、300g入り1パック400円と1kg入り1箱800円のいちじくが好評で、午前中の開催でしたが、概ね完売となりました。

平成29年9月18日(月祝日)、道の駅「サンピコごうつ」での開催は台風18号の影響で中止となりました。



4. 「マダニ」に注意しましょう!

春から秋にかけて、マダニの活動が盛んになることから、森林、草むら、藪などに入る場合は、十分に注意が必要です。島根県では、平成29年4月以降、マダニが媒介する感染症の「**重症熱性血小板減少症候群(SFTS)**」の患者の届出が4件ありました。重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、SFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることによって、引き起こされる病気です。主な症状は発熱や消化器症状(嘔吐、下痢等)で、重症化し死亡することもあります。

予防策は、マダニに咬まれないようにすることです。草むらや藪などに入る場合は、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくすることが大事です。

もし、吸血中のマダニに気付いたら、無理に引き抜こうとせず、医療機関で取ってもらいましょう。また、マダニに咬まれた後に、発熱や食欲低下・嘔吐等の症状があった場合には、早めに医療機関を受診しましょう。

- 当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様へ配信しています。
- ご意見、掲載をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ 発刊元 浜田市農林業支援センター

〒697-0024 島根県浜田市黒川町3741 (JAしまねいわみ中央地区本部 分館2階)

TEL: 0855-22-3500 FAX: 0855-22-3477 E-mail: n-shien@city.hamada.lg.jp